

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号 600-8652

京都銀行従業員の がん検診受診率向上に取り組めます！ — 「がん検診企業アクション」推進パートナーに参加 —

京都銀行（頭取 柏原 康夫）では、平成 22 年 1 月 28 日に、厚生労働省委託事業である「がん検診受診促進企業連携推進事業（略称：がん検診企業アクション）」の推進パートナーとして参加登録し、従業員のがん検診受診率を向上させます。

がんは、今や日本国民の第 1 位の死亡原因となっていますが、早期発見により生存率が飛躍的に高まることも確認されており、がん予防のためにはがん検診の受診が大変有効とされています。

がん検診の受診率向上には、がんに関する正しい知識の普及が重要であり、家庭や地域において相互に学びあう環境をつくり、さらには企業において経営層や従業員等が検診への意識を高め、がん検診受診のための具体的行動に結びつけることが必要不可欠です。

当行では、これまでも「ピンクリボン活動」への参加や京都府・京都市等と共同して、がん検診受診の勧奨に取り組んでおりますが、今般、「がん検診企業アクション」の推進パートナーとして参加し、国の推進するがん予防対策に積極的に取り組んでまいります。

記

1. 具体的な活動内容について

（1）社内における普及啓発活動

- ・従業員に対して、がん検診普及のための意識啓発活動を行います。

（2）社内における情報発信

- ・社内報や社内ネットワークで、がん検診に関する情報を発信します。

（3）社会的な価値の創造

- ・お客様等対外的に、国・地方公共団体等と連携してがん検診に関する情報を提供します。

2. がん検診受診促進企業連携推進事業(略称:がん検診企業アクション)について

厚生労働省委託事業として企業・団体とともにがん検診受診率50%を目指す国家プロジェクトです。

厚生労働省では、平成19年4月に「がん対策基本法」を施行し、「がん対策推進基本計画」において平成23年度までの5年間を対象にがん検診の受診率を50%以上にすることを目標に掲げ、国、地方公共団体、企業等が一体となって、がんに関する正しい知識普及を図るなど、がん検診受診率の向上に努めています。

「がん検診企業アクション」では、「推進パートナー制度」を設け、様々な企業・団体等の参画を機軸に、職域におけるがん検診受診率向上に取り組んでいます。

以 上